

# OECD

# *New & Forthcoming Publications News*

発行：OECD東京センター

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 3F Tel. 03-5532-0021 Fax. 03-5532-0035

OECD Tokyo Centre URL: <http://www.oecdtokyo.org> E-mail: [tokyo.contact@oecd.org](mailto:tokyo.contact@oecd.org)

OECD Paris URL: <http://www.oecd.org>

## 目次

注目の新刊	Highlights .....	2
一般経済・未来予測	General Economics & Future Studies .....	3
国民経済計算	National Accounts & Historical Statistics .....	6
金融・投資 / 保険・年金	Finance & Investment/ Insurance & Pension .....	6
税制	Taxation	
ガバナンス	Governance .....	9
産業・サービス・貿易	Industry, Service & Trade .....	10
科学・情報技術	Science & Information Technology .....	12
農業・食品	Agriculture & Food .....	13
社会問題・移民・健康保健	Social Issues/ Migration/ Health .....	15
雇用	Employment .....	16
教育・訓練	Education & Training .....	17
開発援助	Development .....	19
新興経済・移行経済諸国研究	Emerging & Transition Economies	
環境	Environment & Sustainable Development .....	22
地域経済	Urban, Rural & Regional Development .....	23
運輸交通	Transport .....	24
エネルギー	Energy .....	25
原子力	Nuclear .....	28

本号に掲載の出版物は、全て英語で書かれたものです。(日本語翻訳版を除く)各出版物についている説明は、英文概要の抄訳です。より詳しい説明、関連情報、OECDの最近の活動は、OECD東京センターのホームページでご紹介しています。是非ご覧ください。

URL: <http://www.oecdtokyo.org>

Highlights 注目の新刊

World Energy Outlook 2005: Middle East and North Africa Insights



OECD Code: 612005261P1

ISBN: 9264109498

pages: 632 ¥20,500



世界はエネルギーを渴望している。

中東・北アフリカの国々は石油と天然ガスの膨大な資源を有しており、その他の地域の供給者が低迷する中、地球全体で増加しているエネルギー需要を満たすための開発が可能であると見られている。しかし、資源だけでは十分ではない。投資は需要の増加に対応しているのか。また、需要は伸び続けるのか、または消費国の新たな政策によって減少するのか。

国際エネルギー機関(IEA)のWorld Energy Outlook 2005は、こうした難題に答えている。2030年までの世界のエネルギー需給の見通しの他、下記のテーマについて詳細な見通しを掲載している。

- 中東・北アフリカ地域内の石油、ガス、電力の需要。淡水化に要するエネルギーも含む。

- 同地域の石油、ガスの資源、生産計画と可能性、必要な投資額
- アルジェリア、エジプト、イラン、イラク、クウェート、リビア、カタール、サウジアラビア、アラブ首長国連邦のエネルギー部門の動向
- 伸び続ける石油投資額が減速した場合はどうなるか
- 消費国が安全保障の懸念、高騰する価格、環境政策などのせいでやむを得ず需要を減らし、代替エネルギーを開発した場合はどうなるか

中東・北アフリカのエネルギー産出国は、石油、ガスへの需要増を当てにすることができる。エネルギー輸入国がそれらに期待することは、現実的であろうか。

OECD Science, Technology and Industry: Scoreboard 2005



OECD Code: 922005071P1

ISBN: 9264010556

pages: 210 ¥ 6,800



10年にわたるこのシリーズの第7版、OECD Science, Technology and Industry Scoreboard 2005年版は、変化の著しいOECD加盟国の経済において、知識とグローバル化の相互作用を研究したものである。技術革新が長期的な経済成長と社会の繁栄にとって重要な決定要因であるとして、科学、技術、グローバル化、産業の各分野における各国の実績を包括的に描いている。STI Scoreboardには、研究者、科学者の国際的な移動、特許からわかる急速な技術革新、情報経済の成長、多国籍企業の役割の変化、貿易競争力の新たなパターン、中国のようなOECD域外での重要な国際パートナーの出現といった、

新たな政策問題を研究するための、200以上の数値が収録されており、その多くは2005年版から新たに加わったものである。

STI Scoreboardは統計の正確さと利用しやすさから、広く用いられてきた資料である。重要な研究結果は各国の業績を比較したグラフと一緒にリストアップされている。StatLinkにより出典のデータをエクセルで取り出すことができる他、簡潔なテクニカルノートにより、統計指標の詳細な計算方法や、有益な参考資料や出典へのリンクも掲載されている。

## Highlights 注目の新刊

## Health at a Glance: OECD Indicators 2005



OECD Code: 812005171P1

ISBN: 9264012621

pages: 172 ¥ 3,400



医療の進歩と新薬の開発のおかげで、ここ数十年 OECD 加盟国の人々の健康状態は確実に改善している。それと同時に、医療支出はかつてないほど高くなり、それに費やされる国民所得はかつてないほど増え続けている。医療支出は1970年にOECD加盟国のGDPの平均5%を超え、1990年に7%になり、今や9%近くに上る。

ほぼ全てのOECD加盟国において、政府部門の医療支出の負担率が最大である。医療コストの上昇に直面し、多くの加盟国政府は公的医療支出の増加に歯止めをかける方法を模索しながら、よりコストパフォーマンスを高くしようとしている。

この2005年版はHealth at a Glanceシリーズの第3版で、OECD加盟国の医療制度を様々な側面に亘って最新の比較可能なデータを示し、その傾向を明らかにしている。健康状態や健康被害の指標、医療制度のコスト、資金源の配分、その成果など国ごとの多様性を示す事例は注目に値する。予防と治療へのバランスの取れた支出に対し

て政策的関心が高まっていることを反映し、前回の2003年版にはなかった健康増進と疾病予防関連の指標を新たに収載している。

Health at a Glanceの指標はいずれも利用しやすい形式で、各国間及び時期に分かれたグラフと、データに基づいた簡潔な解説、データの定義についての方法論などから構成されている。さらに、巻末統計集ではそれぞれの指標の追加情報を提供しており、1960年まで遡れる長期の統計を載せているものもある。また、Health at a GlanceはStatLinkを採用しており、いずれの表やグラフも、エクセルファイルで取り出すことができる。

本書はOECD Health Data 2005に基づいている。これはOECD加盟30か国の医療と医療制度に関する最も包括的なデータベースである。

[www.oecd.org/health](http://www.oecd.org/health)

## General Economics &amp; Future Studies 一般経済分析・予測

## Statistics, Knowledge and Policy: Key Indicators to Inform Decision Making



OECD Code: 302005061P1

ISBN: 9264009000

pages: 600 ¥ 12,700



今日の急速な変化、相互依存の高まりの中で、信頼に足る比較可能な理解しやすい統計情報が、生産的な議論と政策決定に必要とされている。データ提供元の数は公式、非公式とも劇的に増加しているため、政府、学術、企業各部門からの確かで質の高い情報を一カ所に集め、データの利用頻度と利便性を高める必要がある。開発途上国のために統計システムを開発、維持しようとする各国の努力はいくつかあるが、それらがOECD加盟国に対してどういう意味を持つかを研究する、世界全体での協調的な努力は行われていない。

Statistics, Knowledge and Policyフォーラムは、実際のと

ころ統計技術よりも政策を指向するものであり、各国政府から統計政策当局や学術部門、国際機関の専門家、ジャーナリスト、企業部門のトップが一堂に会した。フォーラムの目的は社会、経済、環境など様々な分野に及ぶ信頼に足る情報を提供する主要指標システムの開発に向け、様々なアプローチを比較することである。指標システムを実施するだけでなく、そうしたシステムを政策当局や一般市民が用いる方法、およびその情報に基づいてどのように決定が行われるか、といったことが主な課題である。

OECD Economic Surveys

	Italy - Volume 2005 Issue 7 OECD Code: 102005071P1 ISBN: 9264010319	pages: 129	¥ 5,600
	New Zealand - Volume 2005 Issue 15 OECD Code: 102005151P1 ISBN: 9264011943	pages: 148	¥ 5,600
	Norway - Volume 2005 Issue 17 OECD Code: 102005171P1 ISBN: 926401294X	pages: 138	¥ 5,600
	Mexico - Volume 2005 Issue 18 OECD Code: 102005181P1 ISBN: 9264013407	pages: 165	¥ 5,600
	Chile - Volume 2005, Supplement 1 OECD Code: 102005191P1 ISBN: 9264013555	pages: 108	¥ 5,600
	United Kingdom - Volume 2005 Supplement 2 OECD Code: 102005201P1 ISBN: 926401411X	pages: 134	¥ 5,600
	Korea - Volume 2005 Supplement 3 OECD Code: 102005211P1 ISBN: 9264014381	pages: 176	¥ 5,600



OECD 経済開発検討委員会は、毎年、OECD 加盟国といくつかの非加盟国の経済政策とその問題点などを徹底的に審査し、その報告書を発表している。審査においては、各国の消費需要、生産、雇用、賃金と物価、金融と資本市場、国際収支などを詳細に分析するとともに、経済動向の短期予測を行っている。この OECD 年次審査

は、ある国において他の OECD 加盟国や開発途上国の利益と相反する政策が実施されないようにすることと、国際経済の弾力的な運営を図るべく各国の経済政策を調整することを目的としており、必要な政策勧告が盛り込まれている。

年間定期購読：年約 18ヶ国  
ISSN: 0376-6438 2006 年価格：¥ 74,800

OECD Economic Studies: No. 40 Volume 2005 Issue 1

OECD Code: 132005011P1 pages: 180

OECD 経済総局は、毎年 2 回本誌を刊行し、主に国際的次元から、応用マクロ経済学と統計分析の分野の論文を収録している。論文は、OECD の各種専門委員会で討





議される問題のなかで、特に重要かつ今日的なトピックを選び、OECD の専門家が執筆したものである。



年間定期購読：年 2 回刊行  
ISSN: 0255-0822 2006 年価格：¥ 13,100

## General Economics &amp; Future Studies 一般経済分析・予測

## Main Economic Indicators

	October Volume 2005 Issue 10
	OECD Code: 312005103P1
	OECD Code: 312005103C3
	November Volume 2005 Issue 11
	OECD Code: 312005113P1      pages: 298
	OECD Code: 312005113C3



Main Economic Indicators は、国際比較統計に基づき、OECD加盟30ヶ国と多くの非加盟国の最新動向について全体的な見取り図を提供する。この主要短期統計集は、様々な分野の企業プランナー、エコノミスト、学者、研究者、学生にとって、専門的な分析を行うための必携


ツールである。四半期別国民経済計算、企業景況感、小売売上高、鉱工業生産、建設、消費者物価、総雇用者数、失業率、金利、貨幣と国内金融、海外金融、外国貿易、国際収支などが最新の見やすい図表によって示されている。

年間定期購読：月刊

冊子：ISSN: 0474-5523 2006年価格：¥ 68,900

オンラインデータベース：ISSN: 1608-1234 2006年価格：¥ 84,300

## Journal of Business Cycle Measurement and Analysis: Volume 2005 Issue 2

	OECD Code: 332005021P1      pages: 164
---	--

Journal of Business Cycle Measurement and Analysis は、OECD と CIRET (the Centre for International Research on Economic Tendency Surveys) が共同で出版する定期刊行物で、景気循環の測定と分析に関わる研究の理論及び実践面に関する知識と情報の交換を促進することを目的としている。

OECD は、加盟国からの量的及び質的な情報を用いて、様々な循環指標を開発してきた。OECD の短期経済統計の分野における活動についての情報は、以下のホームページで閲覧できる：[www.oecd.org/std](http://www.oecd.org/std)

CIRET は、事業と消費者の調査を実施、分析する経済学者や機関のためのグローバルフォーラムである。CIRET は隔年で国際会議を開催している。その情報は、以下のホームページで閲覧できる：[www.ciret.org](http://www.ciret.org)

本書で扱う内容は、以下のとおりである。

- 景気変動の分析
- 景気循環の特定、定義、分類
- 短期経済統計、指標の開発への統計的アプローチ
- 事業動向、投資、消費者調査
- 調査データまたは景気変動指標の景気変動分析への活用

景気変動の測定と分析に関わる研究者は、編集長である CIRET の Professor Günter Poser に報告書を提出するよう要請されている。あらゆる報告書は審査過程を経ている。

筆者へのコメントや原稿の形式は、以下のホームページで閲覧できる。

[www.ciret.org/jbcma](http://www.ciret.org/jbcma)

[www.oecd.org/std/jbcma](http://www.oecd.org/std/jbcma)



年間定期購読：年3回刊行

冊子：OECD Code: SUB-33011P1

2006年価格：¥ 13,200

Quarterly National Accounts: Volume 2005 Issue 3



OECD Code: 362005033P1  
 OECD Code: 362005033C3



OECD Quarterly National Accounts は、過去 14 年間の経済分析に最も一般的に利用される項目を精選して提供する。費目別及び活動別の GDP、産業部門別及び品目別の総固定資本形成、費目別及び目的別の民間最終消費支出がすべて時価ベース、固定価格ベースで示されている。

また、資本形成の資金調達と時価ベースの原価構造別 GDP も示されている。データは 23 の OECD 加盟国の他、OECD、OECD ヨーロッパ、EU、ユーロ圏、及び G7 の各グループの総額も掲載している。

年間定期購読：季刊

冊子：ISSN: 0257-7801 2006 年価格：¥ 18,400

オンラインデータベース（年間アクセス）：National Accounts Vol. I, II, III, IV, Quarterly National Accounts, Central Government Debt, Historical Statistics

ISSN: 1608-1188 2006 年価格：¥ 53,200

Finance & Investment / Insurance & Pension

金融・投資 / 保険・年金

Bank Profitability: Financial Statements of Banks, 1994-2003, 2004 Edition



OECD Code: 302005023P1 ISBN: 9264007652 pages: 500 ¥ 12,700



銀行収益力の傾向と、それに影響を与える要因は、国の銀行システムの健全性を示す主な指標である。この OECD 統計は銀行の財務諸表をもとに作成されており、銀行収益力の推移を分析するための他では得られ

ないツールを提供してくれる。出典と計算方法については、*Bank Profitability: Methodological Country Notes - 2004 Edition* を参照されたい。

Bank Profitability: Methodological Country Notes - 2004 Edition



OECD Code: 302005031P1 ISBN: 9264007679 pages: 200 ¥ 6,700



銀行の収益力とそれに影響を与える要因は、一国の銀行制度の健全性がどのように変化しているかを見る主要な指標である。OECD が Bank Profitability: Financial Statements of Banks というタイトルで毎年発行しているこの統計は、OECD 全加盟 3 国における銀行の収益力の動向を分析するための他に例を見ないツールである。

本書に掲載されている国別解説は、統計の理解と解釈を容易にするとともに、各国における銀行業務の概要を紹介するために作成された。

**Policy Issues in Insurance****No. 10 Reforming the Insurance Market in Russia**

OECD Code: 212005071P1

ISBN: 9264011188

pages: 126 ¥ 4,000

保険はロシアの経済金融市場の発展において中核的な役割を担っている。従って、保険業界の改革はロシア政府の主な懸案事項の一つである。保険業界がロシアの企業年金と医療制度改革の過程の重要な部分を占めており、健全かつ競争的な保険業界を確立することは、ロシア社会の改善にとって、大きな成果となるだろう。OECD 保険委員会は非加盟国と幅広い協力関係を築き、開発途上国の政策を分析することで改革プロセスを支援し、法律と市場の変革を監視し、目標とする技術支援プログラムを組織している。

本書は、ロシアの保険部門における改革プロセスを歴史的、分析的に詳しく審査したものである。ロシアの保険業界の現状を調査し、市場の活力と構造を分析し、過

去数年間にこの部門で行われた主な改革イニシアチブを評価している。改革プロセスの中でも特に重要なのが、ロシアの保険業界の組織構造の見直しと、保険会社に対する支払い能力と資本金の条件の改善、市場の自由化、保険業務監督のための連邦サービス (Federal Service for Insurance Supervision) の設立に伴う保険監督の拡大などである。

本書では、政策当局及び保険市場関係者への一連の政策提言を行っている。この提言は、法律及び規制の枠組みをさらに改善し、保険業の管理構造と運営メカニズム、競争力を強化することを目的としている。

本書は、OECD が行っているロシア連邦との協力関係の一環として出版された。

**Securities Markets in Eurasia**

OECD Code: 212005091P1

ISBN: 9264012222

pages: 150 ¥ 4,800

共産主義体制の崩壊以降、中央アジア諸国は急速に市場経済を目指し、機能的な市場インフラの確立に相当な努力を払ってきた。しかし、この地域の証券市場は未だに小規模で未発達である。機能的な株式市場の確立が、これら諸国を活性化するために不可欠である。

本書では、この地域の証券市場を概観し、2004年に開催された OECD Conference on Financial Sector Development in the Central Asian countries, Azerbaijan and Mongoliaのために用意された数か国に関する報告書を収録している。この地域の証券市場について2005年4月に

更新された包括的なデータと分析を提供し、特に下記の課題に取り組んでいる。

- 証券市場とインフラを開発するための効果的な方法、特に機関投資家の役割と、手形交換と決算システム
- 投資家の信用の構築
- 証券市場の規制と監督

本書はOECDが進める世界中の非加盟国との協力関係の一環として出版された。

**Improving Financial Literacy: Analysis of Issues and Policies**

OECD Code: 212005101P1

ISBN: 9264012567

pages: 130 ¥ 4,100


金融に関する教育はいつの時代にも、消費者が予算を立てて所得を管理し、貯蓄と投資を効率的に行い、詐欺に遭わないようにするために重要である。金融市場が高度化し、家計の金融に関する決定責任とリスクの負担増が求められている。そのため金融教育は個人にとっての金銭的な豊かさを保証するのみならず、金融市場と経済をスムーズに機能させるためにも必要性が増している。

本書は国際的なレベルでの金融教育についての初の大きな研究で、効果的な金融教育プログラムに関する情報を政策当局に提供し、消費者の金融に関する理解を深め

ることに寄与するものである。また、金融教育という分野について意見を交換し経験を共有することも目的としている。加盟国における金融理解力調査の結果を分析し、金融教育の重要性を高めている経済、人口、政策の変化に焦点を当て、OECD加盟国で現在提供されている様々な金融教育プログラムについて論じている。そして最後に、金融教育プログラムの効果を評価し、政策当局が金融教育とそれに対する認識を向上させるために取り得る行動を提案している。



**Revenue Statistics 1965-2004 - 2005 Edition**

 OECD Code: 232005063P1      ISBN: 9264012842      pages: 300      ¥ 12,300

政府歳入、とりわけ税金に関するデータは、体系的に経済を論じる際や経済分析に必須のものであり、国際比較に使用されるケースがますます増えている。この年報統計集は、歳入のどの部分を税金と見なすかを定義し、様々な種類の税金を分類するための概念的枠

組みを提供するもので、共通の形式に従った全 OECD 加盟国の 1965 年以降の詳細かつ国際的に比較可能な租税データを収録している。



**OECD Journal of Competition Law and Policy: Volume 7 - Issue 2**

 OECD Code: 242005021P1      pages: 140



本誌は季刊であり、特に貿易に関して重要性を増している競争法と競争政策の問題を専門的に取り上げている。OECD 競争法・政策委員会関係の最近の論文が精選されている。論文では、競争法執行当局の見解が分析さ

れるとともに、競争法と政策の実際の適用面に力点が置かれている。



年間定期購読：年4回刊行  
ISSN: 1560-7771 2006年価格：¥20,100

**Financial Market Trends: Ageing and Pension System Reform: Implications for Financial Markets and Economic Policies**

 OECD Code: 272005031P1      ISBN: 9264035753      pages: 80      ¥ 3,300  
  
 Financial Market Trends: No. 89 Volume 2005 Issue 2  
OECD Code: 272005021P1      pages: 232

最先進国はもちろん、それ以外の国々でも、社会の人口構造の高齢化は、経済財政上の変革を意味している。これは1998年の報告書、The Macroeconomic and Financial Implications of Ageing PopulationでG10諸国が調査したことで、人口高齢化が経済成長、生活水準、政府財政、金融市場、国際的な資本移動などに及ぼす影響を分析した

ものである。その報告書の主な提言に従って、年金制度改革はそれ以降ほとんどのG10諸国で実施され、定年後のための民間貯蓄に関わる経験が国ごとの相当かつ有益な違いとともに蓄積された。この報告書は、重要性を増す定年貯蓄の金融市場と政策的含意を研究したものである。



## Governance ガバナンス

OECD e-Government Studies  
e-Government for Better Government

OECD Code: 422005051P1

ISBN: 9264018336

pages: 206 ¥ 4,800



電子政府は行政機能を向上させ、行政と一般市民との関係も向上させると期待されている。情報通信技術 (ICT) は電子政府を実現するための一連のツールを提供してはいるが、期待に応える程は実用化されていないのが現状である。これまでの電子政府へのアプローチは利用者の要望ではなく、通信技術面の可否に左右されることがあまりにも多かった。これはサービスをオンライン化するためには効果的であったが、費用がかさむことは言うまでもなく、相容れないウェブサイトやポータル、または電子サービスの重複により混乱を招いてしまった。

単にサービス提供の為の新たなチャンネルを追加するだけでなく、電子政府は政府が提供するサービスそのものを改善することができるのである。しかし、これは政府の全体的な事業プロセス、構造、慣行の改革の中で初めて実現できる。OECD 加盟国の中にはすでに新しい「電子政府の論理」を適用し、ネットワーク化した政府組織に情報を共有させ、利用者のニーズに合う情報とサービスを提供しようとするところが現れた。もちろんそれには政府が何を、どのようにするのかを、政府全体の視点からよりよく理解する必要がある。

本書は、2003年、2004年にOECDが行った電子政府担

当の政府高官による議論に基づいており、電子政府の主要課題と、行政全体にとってのガバナンスの中心課題、つまりより迅速に、敏感に、部局横断的に、責任を持って取り組む方法に焦点を当てている。

この報告書では、下記の5分野におけるOECD加盟国の新たな見解と実践を調査したものである。

- 利用者中心の電子政府：電子サービスを市民や企業のニーズにもっと敏感に対応させる。
- 多チャンネル・サービスの配信：従来のサービスと電子サービスとの連携を改善し、サービス技術の革新を進め、あらゆる利用者のアクセスを可能にする。
- 共通の事業プロセスへのアプローチ：政府内で共通のプロセスを明確にして、釣り合いの取れた経済を達成し、重複を減らし、部局にとらわれないサービスを提供する。
- 電子政府のためのビジネスモデル：ICT投資のコストと利点を測定し明らかにして、電子政府プロジェクトを優先させ、よりよく管理する。
- 電子政府の共同作用：政府機関の既存の構造と慣習を考慮に入れつつ、政府全体の見通しを電子政府・イニシアチブとその管理に向ける。

## Public Sector Integrity: A Framework for Assessment



OECD Code: 422005141P1

ISBN: 9264010599

pages: 275 ¥ 7,400



市民は政府に、汚職と闘い高潔さを追求する努力とその達成の証拠を求めている。しかし、政府が取る方策の効果を評価するには、中でも徹底した客観的な方法を明らかにするには課題がある。政治的に微妙で、汚職の本質が隠蔽されていることなどが、この問題を特に困難にしている。

本書の評価枠組みは、政策当局や監督機関に、特定の公的機関、部門において確固たる評価を立案、体系づけるための先駆的な道筋を示すものである。実際に使えるチェックリスト、政策策定ツール、複数の方法など、グッド・プラクティスに基づいた評価方法が収録されている。

政府には清廉を賞賛し汚職を予防する方法がますます求められる今、この報告書はよく設計された評価方法を作るために世界中で用いられおり、他では得られない方法と解決策を詳細に提供している。オーストラリア、フィンランド、フランス、韓国それぞれの事情を考慮して、ケーススタディを収録しており、最近の評価について詳しく理解できるようになっている。

関連文献：

*Evaluating Public Participation in Policy Making*

Governance ガバナンス

OECD Journal on Budgeting: Volume 5 Issue 1



OECD Code: 422005011P1

pages: 152



OECD Journal on Budgeting は、公共セクターの予算編成に関わる政策立案担当者、公務員、研究者向けに各種の情報を提供するジャーナルである。本誌は、OECD 予算編成高官作業部会による最近の報告や論文から精選したものや、加盟国や非加盟国の財務省からの寄稿論文で構成され、公共部門における資源の効果的かつ効率的な配分と管理を確実に行うための最新の制度上の取り決めやシステム、手段について教えてくれる。本誌は季刊で、OECD 予算編成高官作業部会の成果を広める第一の媒体となる。この作業部会には、

OECD 加盟 30ヶ国の財務省予算局長などの高官や、非加盟国と国際機関の代表も参加しており、会合前にあらかじめ作成された専門的な報告書を踏まえ、ハイレベルの高官が主要な予算上の問題について討議している。作業部会による高水準で斬新な視点による報告書や論文は、OECD 加盟国の予算編成慣行を近代化する上で力強い味方となっている。本誌は、こうした報告書や論文を誰でも手軽に入手できるようにするために発刊された。

年間定期購読：季刊

ISSN: 1608-7143 2006 年価格：¥ 26,600

Implementing the OECD Anti-bribery Convention:  
Vol. 1: Canada, France, Luxembourg, Norway



OECD Code: 282003131P3

ISBN: 9264018069

Industry, Service & Trade 産業・サービス・貿易

Measuring Globalisation  
OECD Economic Globalisation Indicators



OECD Code: 922005091P1

ISBN: 9264012389

pages: 185 ¥ 6,100



本書は、経済のグローバル化を示す指標についての OECD 初の出版物である。グローバル化のプロセスの強さと規模を測ることを目的としている *OECD Handbook on Economic Globalisation Indicators* で提案された主要指標を掲載している。Handbook と本書で扱う分野には、資本移動と対外直接投資、多国籍企業の経済活動、技術の国際化、国際貿易などが含まれている。本書では 250 以上の図表を用いて、外国勢のコン

ロール下にある加盟国の経済活動、中でも成長、雇用、生産性、勤労報酬、研究開発、技術の普及、国際貿易などへの多国籍企業の貢献を明らかにしようとしている。これらの指標は OECD 加盟国間での金融、技術、貿易の相互依存に新たな光を当てるものである。

関連文献：

*OECD Handbook on Economic Globalisation Indicators*

Industry, Service & Trade 産業・サービス・貿易

Trade and Structural Adjustment: Embracing Globalisation

OECD Code: 222005021P1 ISBN: 9264010963 pages: 339 ¥ 8,000



貿易と構造調整との関係には多くの局面がある。貿易制限は構造調整の障害になるが、自由貿易政策と貿易力の強化は調整プロセス成功の鍵を握る重要な部分となりうる。

本書でいう構造調整とは、一時的措置ではなく、例えばマクロ経済環境の活性化と労働市場の効率化など、経済全体における構造改革を容易にするための様々な政策の活用を意味する。構造調整には現在主流の経済事情のダイナミックな分析と、競争と生産性を向上させることによって、成長を促進し生活を改善しようとする意欲が必要である。OECDは長きにわたり、市場の力に依存して労働力と資本を斜陽産業から成長産業

に移動させるといふ、新たな調整の必要性を訴えてきた。

本書は新たな競争、技術革新、消費者の好みの変化などに応えて、労働力と資本のより効率的な活用のための再配分条件を明らかにしている。それと同時に、個人、共同体、社会全体に課せられる調整コストの制限にも焦点を当てている。

本書では部門別のケーススタディに基づいて、先進国、開発途上国双方における構造調整の課題と政策枠組みの分析と、併せてグッドプラクティスのための実践的な勧告を収録している。

OECD Trade Policy Studies  
Environmental Requirements and Market Access

OECD Code: 222005031P1 ISBN: 9264013733 pages: 300 ¥ 8,200



環境規制は開発途上国の輸出を妨げるのか。輸出品が到着港で腐敗するままに放置されることがないように保証するのは誰の責任か。例えば、自然食品に対する自主的環境基準などは、市場で生き残ろうとするあらゆる開発途上国の輸出当事者にとって義務なのか。または、このような環境に関する条件は実際に輸出の機会を増やし、環境への影響を減らし、製品の安全性を高めているのか。

この報告書では、開発途上国からの輸出が新たな環境条件に直面した20以上の事例を調査して、これらを

はじめとする様々な疑問に取り組んでいる。これらのケーススタディは、多様な製品と輸出国について、数々の環境規制、基準、分類の仕組みなどを構想から実施まで追跡している。それにより、環境規制と基準を考案する際に、潜在的に貿易に及ぼす効果の違いを明らかにしている。また、時宜を得た技術支援が、開発途上国の輸出当事者が貿易効果の不利益を被ることなく新たな環境条件に適応できるようにするために、重要な役割を担っていることも明らかにしている。

Monthly Statistics of International Trade

October Volume 2005 Issue 10  
OECD Code: 322005 pages: 138  
November Volume 2005 Issue 11  
OECD Code: 322005113P1



本書はOECD加盟国の貿易に関する、信頼できる最新の国際統計であり、OECD加盟国間及び加盟国とそれ以外の国々との間における貿易パターンの最近の傾向について、詳細な情報を収録している。データは、経済グループ別・国別・地域別に分類されており、季節調整値と、原値が含まれている。表示されているデータは、最近8ヶ

月、四半期及び2年分をカバーしている。素早く簡単にデータにアクセスできるように、本書は(1)貿易総額指標、(2)数量及び平均価額指標、(3)標準国際貿易分類(SITC)別の貿易額、(4)OECD加盟国の相手国別貿易額の4つのパートに分かれている。

年間定期購読：月刊  
冊子：ISSN: 1608-1226 2006年価格：¥ 18,200

## International Trade by Commodity Statistics



Volume 2005 Issue 3 - Canada, Finland, Japan, Poland, Portugal, Slovak Republic, Sweden



OECD Code: 342005033P1

pages: 543

SITC Revision 2: Volume 2005/3



OECD Code: 342005133C3

SITC Revision 3: Volume 2005/3



OECD Code: 342005173C3

Harmonised System 96: Volume 2005/3



OECD Code: 342005213C3

この信頼性の高い年次データ集は、OECD加盟国の外国貿易に関する広範な国際統計を収集したもので、商品別と貿易相手国別の詳細な取引額データが収められている。「商品別国際貿易統計」シリーズの第4巻までには、7ヶ国ずつの既発表の表が、また第5巻にはOECDの主要な地域グループ別（OECD加盟国全体、NAFTA諸国、OECD加盟アジア太平洋諸国、OECD加盟欧州諸国、EU15ヶ国など）の表が収められている。

各国別では標準国際貿易分類（SITC）Revision3の部門と種類（1ケタ及び2ケタ）に基づく詳細な表が収められている。それぞれの表では、約100ヶ国の貿易相手国や地域（NAFTAなど）との、直近6年間の輸出額と輸入額が商品別に表示されている。

最新の総計、指数、指標に関しては、Monthly Statistics of International Tradeを参照。

## 年間定期購読：

冊子（年5回刊行）：ISSN: 1028-8376 2006年価格：¥94,100

オンラインデータベース（年間アクセス）：商品コード4種類（SITC Rev.2, Rev. 3, Harmonized System 88, 96）と Historical Data

ISSN: 1608-1218 2006年価格：¥60,200

## Science &amp; Information Technology

## 科学・情報技術

*The Measurement of Scientific and Technological Activities*

## Oslo Manual: Guidelines for Collecting and Interpreting Innovation Data, 3rd Edition



OECD Code: 922005111P1

ISBN:9264013083

pages: 162 ¥3,300

技術革新の活動の規模、革新的な企業の性質、技術革新に影響する内部及び制度的要因を決定する能力は、技術革新を促進する政策の推進と分析にとって必須である。Oslo Manualは産業界における技術革新に関するデータを収集、活用するための主要な国際ガイドラインである。本書はその第3版で、技術革新プロセスとその経済的影響を理解する上でなされた進歩と、OECD加盟国、

非加盟国における最近の技術革新調査から得られた経験を考慮している。今回初めて、Oslo Manualでは非技術部門の革新、様々な種類の革新の連携といった分野を研究している。また、開発途上国における技術調査の実施についても、巻末付録で扱っている。

## Science &amp; Information Technology

## 科学・情報技術

**Governance of Innovation Systems:  
Volume 2: Case Studies in Innovation Policy**


OECD Code: 922005121P1

ISBN: 926401344X

pages: 340 ¥ 9,300

本書は、OECD加盟数か国における技術革新政策のガバナンスについてのケーススタディを収録している。これらの国々で進行中の変化について、ガバナンスの課題、制度の変遷、政策から実際に得られた教訓の分析に焦点を当てて審査している。本書では新興第三世代の技術革新政策についてと、技術革新政策をもっと一貫性のあるものにするために政府がいかに努力しているかについて、斬新な考察を行っている。

## 関連文献：

Governance of Innovation Systems –  
Volume 1: Synthesis Report

Governance of Innovation Systems – Volume 3: Case  
Studies in Cross-Sectoral Policy



## Agriculture &amp; Food

## 農業・食品

**OECD Review of Agricultural Policies  
Brazil**


OECD Code: 512005091P1

ISBN: 9264012540

pages: 226 ¥ 6,800

ブラジルは膨大な天然資源に恵まれ、中国、豪州、米国に次ぐ世界4位の広大な農地を有している。砂糖、大豆、コーヒー、オレンジジュース、たばこ、家禽の主要な供給国であり、トウモロコシ、牛肉、米の世界最大の生産国でもある。商用農業と並んで、ブラジルには自家消費用に生産する小自作農が多数存在する。過去15年以上にわたり、ブラジルは抜本的な経済改革に着手しており、商業部門は急速に成長しているが小自作農には改革のしわ寄せが強くなっている。

本書では、ブラジルの農業助成のレベルと構成を測り、目標達成に向けて現在の方法の効率を評価している。それによると、ブラジルはほとんどのOECD加盟国よりも農業部門への助成は遙かに少ないという。しかし、その助成の多くは信用助成の形態で行われており、その割合は増加している。信用助成は、研究普及、訓練、地域インフラの開発といった分野には、より生

産的に活用できる。こうした長期投資により注目することで、ブラジルは農業部門が抱える二つの主要課題 - 国際競争力の向上を維持すると同時に弱小自作農を発展のプロセスに引き入れる必要性 - に取り組むことができるであろう。国際的なレベルでは、ブラジルは自国の農業政策を大きく改革したので、今後の利点は他の国々での改革によって生じるだろう。とりわけOECD加盟国の市場への参入が最重要問題であると、本書では論じている。しかし、貿易自由化が大多数の家計に重要な利益をもたらす一方、こうした利益は商業農家と小規模自作農双方にとっての機会の拡大と改革のしわ寄せという2つの文脈で考える必要がある。

本書は、ブラジルの農業政策を国内および国際的なレベルで理解しようとする政策当局、企業、研究者に有益な参考資料である。



**OECD Review of Agricultural Policies  
China**



OECD Code: 512005101P1 ISBN: 9264012605 pages: 236 ¥ 6,800

過去 25 年以上にわたり、中国は農業政策目標を満たすために飛躍的な進歩を遂げた。農業生産高は急増し、農村の産業は農業労働者の多くを吸収し、貧困は劇的に減少し、食料の消費量と質は大幅に改善した。経済状態の改善に伴い、政府の優先順位が生産高、特に食料となる穀類の生産の増加から、地方の所得助成、さらに近年では環境問題へと移ってきている。

この審査報告では、中国の農業政策の内容と動向を調査し、世界共通の国際的に比較可能な分析に基づい

て、農業に対して提供される助成の大きさを測った。中国の政策当局が直面する機会、制約、トレードオフを客観的に評価している。

参考価格、為替レート、定義と出典に関する文書など、中国の農業助成額の計算に用いられたデータは、下記のウェブサイトで公開している。

<http://www.oecd.org/agr/support>



**Taxation and Social Security in Agriculture**



OECD Code: 512005151P1 ISBN: 9264013644 pages: 110 ¥ 4,100

本書は、農家への優遇措置を多くの OECD 加盟国の租税及び社会保障制度内で分類したもので、これは今まで非常に知識が乏しい分野であった。どのような金銭的な利益を特権として農家に与えるかを決める概念的基礎が論じられ、こうした特権の推定額がわかる範囲でいくつかの事例において報告されている。所得税、固定資産税（毎年支払うものあるいは相続や売却時のもの）、物品及びサービス税の他、社会保障負担または権利についての優遇措置など、多種多様な租税が含まれる。全体で 24 か国が対象となっている。様々な方策

を、それらが生産と貿易を歪曲する影響を及ぼし、かつこの部門の構造と資産価値にいかなる影響を及ぼすかという観点から分析している。最後に、本書では農業の不安定さまたは低所得に対処するうえで、農業部門のみへのアプローチより、農業部門を経済全体、社会保障ネット、あるいは租税制度に完全に統合することが、より効率的、効果的、公平であることを示している。



**International Standardisation of Fruit and Vegetables  
Strawberries**



OECD Code: 512005123P1 ISBN: 9264013229 pages: 20 ¥ 3,300

この冊子は、1962 年に OECD が設置した果物と野菜に関する国際標準化適用計画の活動の枠組みに従って編集されている。現行標準の共通解釈を容易にする注釈とイラストで構成されており、標準適用に携わる、

あるいはイチゴの国際貿易に関心を持つ検査機関や専門機関にとって、有益なものである。



## Agriculture &amp; Food 農業・食品

**International Standardisation of Fruit and Vegetables  
Cultivated Mushrooms**

 OECD Code: 512005133P1 ISBN: 9264013245 pages: 24 ¥ 3,300

この冊子は、1962年にOECDが設置した果物と野菜に関する国際標準化適用計画の活動の枠組みに従って編集されている。現行標準の共通解釈を容易にする注釈とイラストで構成されており、標準適用に携わる、

あるいは栽培マッシュルームの国際貿易に関心を持つ検査機関や専門機関にとって、有益なものである。

**International Standardisation of Fruit and Vegetables  
Beans**

 OECD Code: 512005143P1 ISBN: 926401327X pages: 22 ¥ 3,300

この冊子は、1962年にOECDが設置した果物と野菜に関する国際標準化適用計画の活動の枠組みに従って編集されている。現行標準の共通解釈を容易にする注釈とイラストで構成されており、標準適用に携わる、

あるいは豆類の国際貿易に関心を持つ検査機関や専門機関にとって、有益なものである。



## Social Issues / Migration / Health 社会問題・移民・健康保健

**OECD Reviews of Health Systems  
Finland**

 OECD Code: 812005191P1 ISBN: 9264013822 pages: 70 ¥ 3,300

フィンランドの医療制度は多くの重要な実績を国際比較した場合、よく機能している方であるが、顕著な例外は特定のサービスでの待ち時間が長いことである。しかしその他にも、現在及び将来の重大な課題を抱えている。その中には、高価な技術革新、急速な人口の高齢化、消費者の要望の高まりなどがある。こうした圧力のせいで、この制度が包括的な医療を将来的にも余裕のある公

平な方法で万人に提供できるかどうか懸念されている。現在実施されている医療制度改革に加えて、さらなる改良が将来を安定したものにするために必要である。この医療制度の長所と短所を審査した後、この報告書は財政上の安定性、効率、公平性という分野における改善のための提案を行っている。



**The Development Dimension**  
**Migration, Remittances and Development**

 OECD Code: 812005201P1    ISBN: 9264013881    pages: 315    ¥ 8,900



本書は移民が出身国に行う送金額の規模について、現状を報告したものである。2004年、移民排出国の中には、移民からの送金額が公的な開発援助の額を上回ったところがある。IMFの推計によると総額1,260億ドルに上ると見られている。このような送金は移民の出身国において生産的な投資を促すことができるのか。経済社会の発展を後押しすることができるのか。

本書は海外送金が移民排出国々の経済発展に及ぼす影響を調査している。これらの資金を集めるために用いられるチャネル、銀行制度その他金融機関の役割、新技術の導入とそれが資金集めに与える影響、つまり資金が

どのように送られ、そのコストをいかに減らすか、といったことを調査している。この他、移民自身が非政府組織や移民の受入国、排出国とともに開発援助、共同開発政策のための新たな道を開くために参加する様々な方法にも注目している。地域レベルで移民が果たせる直接的な役割が明らかになっている。南欧諸国、メキシコ、トルコ、北アフリカとサハラ以南のアフリカ、フィリピン、南米諸国といった様々な国と地域の実例を挙げている。

**Employment 雇用**

**Ageing and Employment Policies/Vieillissement et politiques de l'emploi**  
**Germany**

 OECD Code: 812005181P1    ISBN: 9264012737    pages: 168    ¥ 3,200



急速な高齢化と早期退職の傾向が進む中、高齢者により良い雇用の機会を提供する必要性が高まっている。老齢年金や早期退職プランを改革する必要性が叫ばれているが、これは高齢者の雇用率を大幅に引き上げたり、将来的な労働力不足というリスクを軽減したりすることにはつながらないだろう。政府も企業も積極的な方策を採り、高齢労働力のために賃金設定を改め、他の福祉計画が早期退職を促進している度合いを測り、年齢による差別の問題に取り組み、高齢労働者のスキルを向上させ労働条件を改善させる必要があるだろう。さらに、高齢労働者自身も長期間働いたり、新しいスキルを身につけるなど、自らの姿勢を改める必要がある。これらの分野に

おいて、各国でどのような対策が行われているのか、また行われるべきなのかといったことは、あまり知られていない。

本書はドイツについての報告書で、この分野における研究の不足を補うためにOECD加盟20カ国について行われている調査の第四弾である。個々の報告書には、高齢労働者の雇用を阻む主な障壁の調査、その障壁に対する既存の方策の妥当性と効率の評価、行政当局と市民社会のパートナーが取るべき今後の行動への一連の政策提言などが収録されている。

## Employment 雇用

Ageing and Employment Policies/Vieillesse et politiques de l'emploi  
Denmark

OECD Code: 812005211P1

ISBN: 9264014152

pages: 131 ¥ 3,300



急速な高齢化と早期退職の傾向が進む中、高齢者により良い雇用の機会を提供する必要性が高まっている。老齢年金や早期退職プランを改革する必要性が叫ばれているが、これは高齢者の雇用率を大幅に引き上げたり、将来的な労働力不足というリスクを軽減したりすることにはつながらないだろう。政府も企業も積極的な方策を採り、高齢労働力のために賃金設定を改め、他の福祉計画が早期退職を促進している度合いを測り、年齢による差別の問題に取り組み、高齢労働者のスキルを向上させ労働条件を改善させる必要があるだろう。さらに、高齢労働者自身も長期間働いたり、新しいスキルを身につけるなど、自らの姿勢を改める必要がある。これらの分野に

おいて、各国でどのような対策が行われているのか、また行われるべきなのかといったことは、あまり知られていない。

本書はデンマークについての報告書で、この分野における研究の不足を補うために OECD 加盟 20 カ国について行われている調査の第四弾である。個々の報告書には、高齢労働者の雇用を阻む主な障壁の調査、その障壁に対する既存の方策の妥当性と効率の評価、行政当局と市民社会のパートナーが取るべき今後の行動への一連の政策提言などが収録されている。

## Education 教育

## Promoting Adult Learning



OECD Code: 812005141P1

ISBN: 9264010920

pages: 148 ¥ 3,300



成人教育は経済成長にとっても、社会や個人の発展のためにも重要である。しかし、生涯学習と成人教育の連携は未だに弱い。成人教育は個人と国家双方の人的資源を拡充することができる。市民参加と社会の団結の改善といった重要な社会的利益、また健康や生活の向上、自信の増大といった個人的な利益ももたらす。しかしこうした利益にもかかわらず、成人教育に参加する人は多くない。総じて、成人教育に参加するのは、比較的若いか、高学歴か、あるいは大企業で働いている人々という特定のグループに限られている。比較的不利なグループの人々が成人教育にあまり参加しないのは、学習意欲が欠けていること、時間や資金の問題及び良質な教育プログラムがないといったことが主な原因である。

本書は、近年まであまり重要視されてこなかった分野

への政策ガイダンスを提供している。OECD 加盟 17 か国からの主な教訓を集め、学習への成人の参加を促すための戦略についての実例を収録している。

成人教育が抱える問題とそれを改善する政策を扱っており、その中には、成人教育の利点を増大、推進して、それを人々にわかりやすく認めてもらえるようにするための政策などが含まれている。その他の政策手段として、経済的インセンティブや協調融資のメカニズムといった、成人教育の条件の効率を上げ、成人のニーズに応える質の高い学習の提供を可能にするものが挙げられている。最後に、教育担当、雇用担当の省庁を含め、利害関係者が多岐にわたる分野で協調、団結することにより、政策策定が改善されるとしている。

**University Research Management: Developing Research in New Institutions**



OECD Code: 892005041P1

ISBN: 926400694X

pages: 244 ¥ 4,300



周知のように、OECD加盟国において、21世紀の高等教育は異なる環境と課題のもとで運営されることになるだろう。過去数十年間に、世界中で高等教育機関の数と種類が急増した。新しい高等教育機関(HEIs)は幅広い社会経済的、政策的目標を達成するために官民双方の後援で設立されてきた。これはかつての大学が主にエリートを排出するための場であったこととは対照的である。

しかし、新しいHEIsはその地位から生じる多くの課題を抱えている。高等教育制度が国内でも国際的にもより競争が激しくなったため、入学のハードルも高くなった。政府は高等教育をどのように再構築しより効率的な経済の牽引役にするかを模索している。生徒と親の要望も増えている。どの機関がどのような種類の研究を行うべきかが問われる中、研究内容を明らかにしその成果を

測ることの是非は、意見の分かれる問題である。高等教育機関はこうした課題にどのように対処し、今後のあり方を考えようとしているのか。

高等教育研究の競争の激化と地政学的重要性の増加、さらに多くの新規HEIsの未発達性から、本書ではこれらHEIsが研究を育成するために考案したプロセスの戦略を検証しようとしている。新HEIsに焦点を当てることで、本書は従来は不明確で研究されてこなかったこうした新しい機関について、他では得られない経験に基づく特徴を明らかにしている。それは、日本を含む16か国から25のHEIsについて詳細に研究した結果を分析したものである。

**Students with Disabilities, Learning Difficulties and Disadvantages: Statistics and Indicators**



OECD Code: 962005051P1

ISBN: 9264009809

pages: 152 ¥ 5,500



本書は、障害や学習困難、不利益を抱える生徒の教育条件について、国際的に比較可能な一連の指標を提供している。こうした生徒について、教育を受けている場所(特殊学校、特殊学級、または通常学級)、教育レベル(就学前、初等、前期中等、後期中等の各レベル)などを詳細に調査している。また、身体的な条件と、生徒と教師の割合についての情報も掲載し、特殊教育に関する政策の関わりを議論している。

本書は、2004年に出版された“Equity in Education: Students with Disabilities, Learning Difficulties and Disadvantages”の統計と指標をアップデートしたもので、

G7諸国を含む21のOECD加盟国における2000年から2001年にかけての豊富で質の高いデータを提供している。

ほぼ全てのOECD加盟国で共通してみられる大きな特徴は、こうした生徒は男子の方が女子より3:2の割合が多いということである。この割合は場所、国際的なカテゴリー、各国のカテゴリー、生徒の年齢、教育段階に関わらず、この研究全体でみられた。

本書は、こうした生徒のための教育の国際比較枠組みを研究している政策当局や教育の専門家の関心を特に引くものである。

## Education 教育

**Education Trends in Perspective:  
Analysis of the World Education Indicators — 2005 Edition**


OECD Code: 962005071P1

ISBN: 9264013601

pages: 232 ¥ 3,400



市民が教育の長期的な利点を認めるようになり、世界各国の政府は変革期の社会において、市民からの新たな学習機会の拡大要求に取り組んでいる。

本書は、OECD/UNESCO 世界教育指標 (WEI) プログラムが開発した教育指標を分析するシリーズの第4巻で、対象となる国には世界人口の50%以上を占める19の中所得国を含む。1995年から2003年のWEI対象国の動向を分析しOECD加盟国のそれと比較することにより、本書は、ある国では教育に進展をもたらす他国では阻害する原因

となっている要因を調査している。

この研究では1995年以来、各国がより高いレベルの教育への参加者をどの程度拡大することができたかを調査してきた。教育に人材と資金を投資する場合に成長をもたらすトレードオフを調べている。また、官民の様々な取組みを参照することによって、WEI参加国における教育資金の動向をよりよく理解することができる。さらに、各国の特徴から、各国の政策や教育制度の大きな変化についても論じている。

## Development 開発援助

**Development Centre Studies  
Guaranteeing Development? The Impact of Financial Guarantees**


OECD Code: 412005021P1

ISBN: 9264013016

pages: 140 ¥ 3,300



本書は、開発途上国における公共部門、民間部門の関係者に対して、特に開発プロジェクトに出資する際の、開発保証の妥当性と有効性を検証している。開発保証は、通常輸出と対外投資に与えられる輸出信用保証とは異なり、リスクによって貸付や投資が妨げられている新興国や開発途上国の経済関係者向けのものである。

多国間および二国間の開発銀行などからの保証を得られることで、資金のフローを増やし、あるいは新規開拓

ができることになる。この方法で、ソブリン格付（政府の債務履行能力に対する格付）に良い影響を与えるだけでなく、自国の開発環境に対しても即時かつ直接的な効果が期待できる。また、付随的な利点として、開発保証は地域の資本市場を刺激、安定化させるうえでも役に立ち、将来的な利益を公共部門、民間部門双方の投資家に与えることができると本書は指摘している。

**Development Centre Studies  
Reducing Capital Cost in Southern Africa**


OECD Code: 412005031P1

ISBN: 9264014012

pages: 160 ¥ 4,100



民間部門、行政当局とも、投資、雇用創出、経済成長のために利用できる資本を必要としている。南アフリカは様々な理由から過度に高い資本コストに苦しみ、これによって成長の可能性を十分に生かせずにいると本書では説明している。これはこの地域にとって深刻な事態である。経済成長への市民の期待は、南アフリカでも、また投資元としても投資先としても南アフリカに依存しているサハラ砂漠以南のアフリカ全体においても、総選挙の直後から裏切られている。

本書はOECDの開発センターがこの地域における資本

コストの削減についての官民双方のパートナーから集めた各国及び企業の専門家や実務家の見解や提案を集めたものである。そして、南アフリカの資本コスト問題の本質と、それが企業活動やインフラの発展に及ぼす影響について独自の見解を提供している。さらに、本書掲載の論文の筆者は、資本コストを削減するための戦略を明らかにし、政府と民間関係者双方にふさわしい方策の概略を示している。

Development 開発援助

*Development Centre Studies*

**Policy Coherence Towards East Asia: Development Challenges for OECD Countries**



OECD Code: 412005041P1

ISBN: 926401442X

pages: 619 ¥ 10,200



東アジアの複数の国々はこの数十年で大きな成長を遂げており、成長と持続可能性の要因を探る多くの人々を時に興奮させ、時に不安にさせてきた。他の文献が各国の国内政策とその相互作用を研究しているのとは異なり、本書はOECD加盟国の政策が、貿易、投資、農業、金融、援助、マクロ経済政策、地域協力といった様々な分野において、東アジア地域に及ぼす影響を研究している。さらに、最も重要なことだが、本書ではこれらのOECD加盟国の政策とその一貫性の相互作用についても

調査している。

本書は、OECD域外で開発を助ける一貫した政策を定義し、採用するためのガイドラインを構築しようとするOECDによる試みの一つであり、貧困削減、平等な成長といった問題の解決策を模索する世界規模の努力に貢献するものである。また、開発途上国、OECD加盟国双方の政策当局に、極貧国の国際経済への統合を助け、相互に調和の取れた政策を形成するためのツールを提供している。

*The Development Dimension*

**Fostering Development in a Global Economy: A Whole of Government Perspective**



OECD Code: 432005171P1

ISBN: 9264010149

pages: 107 ¥ 3,200



開発政策の首尾一貫性とは、何を意味するのか？貿易、資本、労働力の移動によってグローバルな統合が深まることは、相互の責任と相互の政策的影響が増すことにつながる。21世紀にはOECDに加盟していない国々の経済成長が加盟国に急速に追いついてくるであろう。経済力のシェアの変化は、国際的な経済、金融ガバナンスにおける発言力と影響の変化につながる。グローバルな連携強化と政策の影響を考慮すれば、OECD加盟国の政策遂行が開発途上国に害を及ぼすことが、加盟国自身にも悪い結果をもたらすことは必至である。

こうした現実から、今日の急速に変化するグローバル経済を形成しそれに強い影響を与える様々なOECD加盟国の政策間に、より一層の一貫性が求められている。一貫した政策の必要性を確信するためには、分析家や政策当局は政策策定が国境を越えて及ぼす影響を理解する必要がある。

これに応えて、本書では国際的に権威のある学者や政策の専門家による見解を集めている。

- 主な概念と中心的な問題
- グローバル経済において変化するバランス
- マクロ経済政策：相互依存の新たな問題
- 国際金融政策の動向
- 政策の一貫性を持つ政治
- 政策の一貫性と開発の評価：問題点と可能なアプローチ

これらの論文は、今日の開発に影響を及ぼす、論争的になっている政策課題に取り組んでいる。その範囲は、資本フローの増加、金融規制、社会的責任を負う投資からミレニアム開発目標達成まで、多岐にわたる。それらは相互依存と政策の一貫性がOECD加盟国と開発途上国との関係に与える影響についての知識を得るのに役立つものである。

## Development 開発援助

*The Development Dimension***Agriculture and Development: The Case for Policy Coherence**

OECD Code: 432005191P1

ISBN: 9264013342

pages: 150 ¥ 3,300



OECD が行う加盟国の農業助成の試算は、世界中の注目を集めている。この数値はNGO、国際機関その他で効果的に用いられ、農業生産者という、ときに最富裕層でもある人々への支援に費やされた金額の大きさが関心を引いている。

しかし、改革するという政治的な意志は相変わらず、既得権からの抵抗を受けている。政策分析者と政策当局の一助となるべく、本報告書ではOECD加盟国の農業政策と農業貿易政策がミレニアム開発目標の達成、特に極貧と飢餓の撲滅に向けてどの程度一貫性があり、協力的であるかを論じている。

本書では、農業政策改革の“where”（国への影響）

“how”（最も損害の大きい助成形態）、“which”（どの産品か）“who”（家計への影響）を明らかにしている。つまり、国内政策、貿易、規制、開発援助といったOECDの農業政策の主要四部門への影響を扱っている。それぞれの事例で、農業と開発の政策をより一貫性のあるものにした場合、それが持つ意味を明らかにしている。

OECD加盟国の農業政策策定における政策の一貫性を調査することにより、この報告書では国際的に合意した開発目標に照らして政策当局が自国の決定を考察するために必要とする分析枠組みを提供している。

**The DAC Journal: Volume 6 Issue 3**

OECD Code: 432005031P1

pages: 318



このジャーナルは、開発援助委員会(DAC)の開発援助努力、政策についての年次報告書、及び詳細な国別レビュー(Development Co-operation Review Series)をまとめたものである。刊行は年4回で、第1巻はDACレポート、残りの3回はDAC加盟国の国別レビューになる。包括的な政策分析や開発援助プログラムに関する統計データを

まとめている。さらにこのジャーナルでは、開発援助問題に関する折々の報告書も、国別レビューと併せて紹介する。

2006年から *OECD DAC Journal on Development* というタイトルに変更になります。

年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1563-3152 2006年価格：¥ 24,800

**Bridge Over Troubled Waters: Linking Climate Change and Development**



OECD Code: 972005091P1

ISBN: 9264012753

pages: 130 ¥ 3,500



気候変動は、社会的、経済的発展に重大な挑戦を突きつけている。どう発展するかは、気候変動それ自体とその影響に晒される社会の脆弱性に密接な関係を持っている。従って気候変動とその影響を、我々の経済政策、開発プロジェクト、国際援助努力の本流に据える必要があることは明らかである。しかし、気候変動と開発関係者との溝を埋めるには、単純な議論だけでは済まない。これは、両者の優先順位が異なり、活動する時間と空間の物差しが異なり、話す言語も異なることが多いからである。気候変動が開発活動に対して持つ重要性を評価するには、個別の情報と併せて、他の喫緊の社会問題と共に考慮するための実施ガイダンスが必要である。

本書はOECD環境局と開発協力局の共同作業から生まれたもので、開発計画と援助において気候変動への取組みを本流化することについて検討している。気候変動の

影響と脆弱さを調査した6か国のケーススタディから得た識見をまとめ、関連の各国の計画と援助投資を気候変動のリスクの発見と注意の喚起という観点から分析している。さらに気候変動が開発や国家の資源管理と密接に絡んでいる主要なシステムを詳細に調査した。その中には、ネパールのヒマラヤ山脈、タンザニアのキリマンジャロ山、エジプトのナイル川、バングラデシュのスダールバンス、フィジーの海沿いのマングローブ林、ウルグアイの農林業部門などがある。

本書が全体を通じて提案しているのは調査と政策のための豊富な議題で、援助当局、産業部門の計画立案者、実際に開発に携わる人の他、気候変動の専門家や政策当局にも大きな関心と呼ぶ内容となっている。

**OECD Environmental Performance Reviews  
Czech Republic**



OECD Code: 972005071P1

ISBN: 9264011781

pages: 200 ¥ 6,000



**Topics covered:**

- Environmental Management
- Air, Water and Waste Management
- Nature and Biodiversity Management
- Economy, Society and Environment
- Sectoral Integration: Agriculture
- International Co-operation

本書はOECD環境審査報告プログラムの一環で、OECD加盟各国の環境の現状と進捗状況を加盟国間で審査するものである。国内の目標と国際的な合意の両方を満たす各国の努力を精細に調査している。本書に掲載されている分析は、広範囲に及ぶ経済、環境に関するデータに基づいており、そこから更なる環境及び持続可能な開発の進展のための勧告が導かれている。

Environmental Performance Review は、OECD全加盟国について、第一回のレビューが2000年に完了し、現在は第二回目のレビューが行われている。

**OECD Territorial Reviews****Finland**

OECD Code: 042005081P1

ISBN: 926401277X

pages: 185 ¥ 4,700



「フィンランド流」の経済成長は、過去10年に亘って成功を収めており、国全体も比較的バランスの取れた発展を遂げている。経済競争力と発展能力を維持するため、フィンランドは将来的な成果に影響を及ぼしかねない地域発展の問題に取り組もうとしている。ICTのみならず従来の製品市場でも激しい競争が行われ、人口の急速な高齢化も進んでいる中、フィンランドは国の経済の牽引車である地方の競争力をいかに維持、強化すること

ができるのか。特に低コスト競争に弱い中規模都市における技術革新と起業をいかに推進するか、そして地域の製品とサービスの質をいかに改善するのか。発展の可能性があるので、利点を発揮できなかった地域においていかに成長を促進するのか。本書は、地域の発展の成果を国全体の成長につなげるという課題に加え、様々なレベルのガバナンスを扱っている。

**Local Economic and Employment Development****Local Governance and the Drivers of Growth**

OECD Code: 842005041P1

ISBN: 9264013296

pages: 200 ¥ 5,500

新技術、スキル、企業、社会の団結が、成長の主要な牽引車であり、効果的な経済発展戦略の真の目標である。政府、企業、市民社会がそれぞれが強力なガバナンスの要素を持っており、協調的な行動を取り、地域の条件に合う政策を採用するためには、三者間で真のパートナーシップを築く必要がある。従って、地域のガバナンスを改善することが、成長と競争力を最大限活用するために必須である。

しかし、成長に拍車をかけるための最良のガバナンスメカニズムは何か。その効果を最大化するための中央政府の役割は何か。都市がもっと競争力をつけ、繁栄を拡

大するためには取らなければならない行動は具体的に何か。グローバル化、ネットワーク化の時代に、地域の競争力を支援する最も効果的な方法で公共サービスを管理するにはどうしたらよいか。パートナーシップによってより多くの資金を集め、よりよい結果をもたらすにはどうしたらよいか。

本書のために、OECDでは世界トップレベルの専門家を集め、政策から得られた教訓を生かして、政策当局や実務家が最良のガバナンス決定を行い成長を刺激できるようにする現実的な提案を行っている。

Transport 運輸交通

Railway Reform and Charges for the Use of Infrastructure

OECD Code: 752005081P1 ISBN: 928210351X pages: 130 ¥ 6,800



ここ数年、国内の鉄道網を差別なく効率的に利用できるようにするための鉄道料金について、大幅な進歩が見られた。しかしヨーロッパでは、国際的な視点が欠けており、特に貨物輸送市場での進歩が未だに見られない。

ヨーロッパの市場統合は鉄道貨物輸送に大きな成長の可能性をもたらしている。この報告書では、輸送が各国内の鉄道網を利用する際に支払方法が異なるため、成長

を阻害しているとして、それをどのように克服できるか明らかにしている。本書では、貨物に対しては簡略な請求方法に移行して、国境を越えた鉄道運営の管理と計画についても同様のインセンティブを創出することを提案している。

Road Transport and Intermodal Linkages Research Programme  
Performance-based Standards for the Road Sector

OECD Code: 752005091P1 ISBN: 9282123375 pages: 100 ¥ 3,300



この報告書は道路輸送規制の取り決めとアプローチに注目したものである。従来、大型車両は厳しい規定制限（大きさ、積載量などの制限）によって規制されていたため、技術革新の見通しがあまりなく、何に対しても同じ基準を適用していた。しかし、道路網全体をみても、また都市部と郊外の道路においても、道路や交通の性質は大きく異なる。既存の車両規制の多くは、車両が安全に運行し、車両による道路や橋梁の摩耗の程度をコントロールすることを間接的に確保しているにすぎない。

この報告書では、既存の規制アプローチを吟味し、規制の成果を改善するために実績基準がどのように用いら

れるかを調査している。規制に対する実績ベースのアプローチのもとでは、基準は、このレベルの実績をいかに達成すべきかを決定するのではなく、車両の運行に求められる実績を明らかにするものである。より柔軟な実績基準の規制によって、技術革新が促進され、新技術をもっと早く採用ようになる。この報告書では、より直接的で結果志向のアプローチを道路交通車両の規制に用いている国の規制改革プロセスを調査している。

ECMT Round Tables  
No. 128 National Systems of Transport Infrastructure Planning

OECD Code: 752005101P1 ISBN: 9282123413 pages: 176 ¥ 6,800



このECMT閣僚会議では、各国の交通インフラ計画の制度の変遷と計画プロセスのさらなる改革に向けた教訓を議論している。

本書で扱っている問題は下記のとおり。

- 交通インフラ計画の理論的根拠とそれに関連する改革の必要性

- 計画担当機関の地方分権化
- 計画と評価方法の改革
- インフラ資金と価格設定の改革

本書には、フランス、ドイツ、イタリア、オランダ、スペイン、英国各国の経験についての報告書が盛り込まれている。

## Energy エネルギー

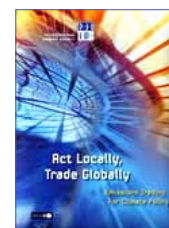
## Act Locally, Trade Globally: Emissions trading for climate policy



OECD Code: 612005281P1

ISBN: 9264109536

pages: 236 ¥ 10,200



気候政策は多くの課題をエネルギー部門に投げかけているが、その中で最も重要なのは、今後30年程でCO2排出量の多いエネルギーから少ないものへの移行を成し遂げることである。排出権取引は、国際レベル、国内レベルどちらで用いられても、この移行にかかるコストをまかなう手段の一つである。本書は既存の取引制度、特にそのメカニズムを概観し、温室効果ガス排出を制限する手段としての将来性を考察している。

排出権取引の理論が予見するほど、既存の市場は機能的か。政府がこれら市場で果たす役割は、もしあるとすれば、何か。国内排出権取引制度は大規模な固定エネル

ギー利用以外の活動に拡大することができるのか。国際的な排出権取引により、本質的に多様な排出目標の種類と国によって違いが大きいエネルギーの現実を調整することができるのか。多種多様な目的に基づく排出権取引制度の連携には、問題があるのか。排出権取引は気候変動政策をすべて負担することができるのか、あるいは他の政策手段も必要なのか。これらの疑問に答えるために、本書では気候変動政策における排出権取引の将来の役割とエネルギー部門の総合的な見通しを提供しようとしている。

## CO2 Emissions from Fuel Combustion : 1971/2003: 2005 Edition

OECD Code: 612005023P1

ISBN: 9264108912

pages: 560 ¥ 20,500

OECD Code: 612005023C1

ISBN: 9264108939

¥ 67,000



近年、エネルギー関連の環境問題に対する各国政府の対応に根本的な変化が見られる。この変化を受け、国際エネルギー機関(IEA)はこの燃料燃焼からのCO2排出についての統計集を出版した。1997年以降毎年刊行しており、気候変動枠組み条約締結国会議といった多くの国際会議の場でアナリストや政策当局にとって必須のツールとなっている。

第11回気候変動枠組み条約締結国会議(COP11)は第一回会合である京都会議(COP/MOP1)から続いているもので、2005年11月28日から12月9日までモンテリオ

ルで開かれる。

本書のデータでは、140以上の国と地域における1971年から2003年までのCO2排出量を産業部門別、燃料別に示しており、排出の推移を見ることができる。排出量は、IEAのエネルギー・データベースを使い、「温室効果ガス総覧、気候変動に関する政府間パネル(IPCC)ガイドライン1996年版」の標準的な方法とエミッション・ファクターに基づいて算出している。

Energy エネルギー

**Energy Policies of IEA Countries  
Spain: 2005 Review**



OECD Code: 612005171P1

ISBN: 9264109315

pages: 184 ¥ 10,000



スペインのエネルギー部門はここ数年、多くの有益な変化を経験してきた。その中には、発電にガスと再生可能エネルギーの利用を増やしたことや、エネルギー市場改革をさらに進めたことなどがある。しかし、こうした改善にもかかわらず、スペインのエネルギー部門は今後、多くの課題に直面するであろう。

スペインでは1990年から2002年の間にCO2排出量は39%も増加しており、京都議定書の目標を達成することは困難である。スペインはエネルギー効率化戦略を開発してきたが、その実施は遅れている。Feed-in tariff（訳注：新エネルギーの持つ環境保護のための付加価値を適正に評価することによって、投資コストと運営コストを正しく反映した電力料金を設定し、新エネルギーによる電力を優遇するシステム\*）が再生可能電力推進の最重要ツールであり、そのおかげで風力発電の利用率が顕著に伸びている。それでも、政府は再生可能エネルギー推進制度のコスト効率を確保するべきである。

スペインはEU内で最も成長の速い天然ガス市場の育成に成功している。これには将来的に相当なインフラ投資が必要となる。

電力部門の自由化は1990年代半ばから始まった。より高い効率を実現するためには、これを見直すべき時期に来ており、これは中でも規制の透明性を増すことによって確保されると考えられる。

国境を越えた電力の相互接続や貿易があまりないため、スペインは孤立する傾向にあり、それが非効率につながっている。この状態はまた、エネルギーの需要増に対処するための安定供給を危うくし、競争の役割を制限することになる。イベリアエネルギー市場、MIBELの導入が、市場により強い基盤を築かせる一助となるであろう。

スペインはエネルギー供給の安定化のために、ガスの備蓄と電力の連携強化に投資する必要がある。

\*NEDO 海外レポート NO.932 より

**Energy Policies of IEA Countries  
Norway: 2005 Review**



OECD Code: 612005191P1

ISBN: 9264109358

pages: 208 ¥ 10,000



ノルウェーのエネルギー政策は国内政策、国際政策の双方から絶えず大きな注目を集めている。その石油資源の開発はヨーロッパの安定供給に大きな貢献をしている。ノルウェーは水力発電を幅広く活用しており、自由化された北欧の電力市場におけるその先駆的役割は賞賛に値する。しかし、ノルウェーは現在重要な課題を抱えている。エネルギー消費量の増加は沿岸地帯でのエネルギー生産量を上回っており、CO2排出量も増加している。これらの課題を克服するには、一般市民のよりよい理解が不可欠である。

エネルギー供給の安定性を損なうことなく京都議定書の目標を達成することが、ノルウェーのエネルギー政策における最大の課題である。IEAでは、京都メカニズムの徹底活用を含む、気候変動のあらゆるツールを網羅する包括的な議論を行うことを勧めている。ノルウェーは炭素捕捉・貯蔵(Carbon Capture and Storage, CCS)に大きな期待をかけているが、その技術的、経済的な実現性については公の議論と政策策定において熟考が必要だ。

ノルウェーの石油産業は生産量のピークを迎えている。政府がこの問題に透明性と長期的な視野を持って取り組んでいることは高く評価すべきである。実地調査を増やし、ビジネスの機会をさらに増やすための行動が取られてきた。Statoilの一部民営化は、前回の審査以降の重要な進歩である。ノルウェーの石油資源管理は、小国における有益な天然資源管理のベスト・プラクティスの一例である。

2002年から3年にかけて降水量が少なかったことから、信頼できる電力サービスを確保するための貿易と発電強化への国内投資の重要性に注目が集まった。従って、ノルウェーとオランダとで国境を越えた送電網が計画されていることは、重要である。国内でのガス利用を増やすことも、発電源が多様化するので、電力供給の安定性に大きく貢献する。北欧の電力市場においては送電網の混雑が恒常的な特徴で、他の北欧諸国とともにより統一性のある規制を立案し、送電能力を開発することに取り組むべきである。

## Energy エネルギー

Oil, Gas, Coal and Electricity: Quarterly Statistics  
Second Quarter 2005 - Volume 2005 Issue 4

OECD Code: 602005043P1

pages: 556

本誌には、OECD加盟国の石油、石炭、天然ガス、電力に関する最新の詳細な四半期統計が収録されている。石油統計は、原油、液化天然ガス、その他9種類の石油製品について、生産、貿易、精製の受入と精製量、備蓄の変動、消費量をカバーしている。電気、天然ガス、無

煙炭 (hard coal) ・ 褐炭 (brown coal) 統計では、供給と貿易が示されている。輸出入データは、輸出国別、輸入国別に示されている。さらに、石油と無煙炭の生産については全世界ベースでも示されている。



年間定期購読：年4回刊行

ISSN: 1025-9988 2006年価格：¥47,300

## Energy Prices and Taxes: Third Quarter 2005 - Volume 2005 Issue 3



OECD Code: 622005031P1

pages: 520

すべての市場レベルのエネルギー価格、つまり輸入価格、卸売価格、消費者価格に関する主要な国際統計が収録されている。統計は主な石油製品、ガス、石炭、電力をカバーし、輸入製品については輸入国と輸出国の平均

価格も示されている。毎号、情報源と調査方法に関する詳細な説明と各国の価格構造についての解説が掲載されている。



年間定期購読：年4回刊行

冊子：ISSN: 0256-2332 2006年価格：¥47,300

オンラインデータベース（年間アクセス）：ISSN: 1683-626X 2006年価格：¥158,800

Nuclear 原子力

*Radiation Protection*

**Occupational Exposure Management at Nuclear Power Plants:  
Fourth ISOE European Symposium - Lyon, France 24-26 March 2004**



OECD Code: 662005071P1

ISBN: 926401036X

pages: 224 ¥ 6,700



*Radiation Protection*

**Evolution of the System of Radiological Protection:  
Second Asian Regional Conference - Tokyo, Japan 28-29 July 2004**



OECD Code: 662005141P1

ISBN: 9264013628

pages: 157 ¥ 5,500



*Nuclear Science*

**Utilisation and Reliability of High Power Proton Accelerators:  
Workshop Proceedings, Daejeon, Republic of Korea, 16-19 May 2004**



OECD Code: 662005151P1

ISBN: 9264013806

pages: 610 ¥ 16,400



*Nuclear Safety*

**The Safety of the Nuclear Fuel Cycle - Third Edition**



OECD Code: 662005161P1

ISBN: 9264014217

pages: 321 ¥ 9,600

